

早稲田大学 大学院法学研究科
2022 年度 修士課程入学試験問題（国内受験）
【専 修 科 目】

民事法学専攻

民法

以下の問題のうちから一つを選んで解答しなさい。なお、解答の冒頭に、いずれを選択したかを明示すること

問題 1

民法における基本原則と、民法や特別法における具体的な条文の適用関係は、どのように整理されるかにつき、任意の具体的な事例に基づいて説明しなさい（留学生においては、自国の例をもとに論じることでもよい）。

問題 2

民法において、新たな「権利」が認められるということは、いかなることであり、どのような意味を持つか。具体的な例（留学生においては自国の例でも差し支えない）をも挙げながら、わかりやすく説明しなさい。

問題 3

民法の親族編・相続編をめぐる最近の改正の議論について、具体的な例をあげて説明しなさい（留学生については、出身国での動向と日本での議論を比較しながら論じることでもよい）。

答案の書き方（○横書／縦書）

六法全書の使用を（○認める／認めない）